

耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org



委員会室(答弁中の大塚耕平)

皆さん、こんにちは。早いもので四月、暖かくなりしました。かわら版をお配りする二十一日も、天気が良いといいですね。

さて、この原稿を書いているのは十二日。一昨日から参議院財政金融委員会でも道路特定財源について審議が始まりました。政府案と、僕も発議者のひとりとして提出した議員立法案の両方を審議。したがって、僕も額賀財務大臣の横に座り、答弁者として質問にお答えしています。

答弁も行う」という議会本来の姿がようやく実現。こういう姿で多くの政策が決定されていくのが望ましいと思います。

向う十年間、五十九兆円の財源を道路だけに使うことを決めた福田さん。道路をつくるのはいいけれど、医療や年金などその他の課題も多いので、五十九兆円は道路以外にも使えるようにしたいという小沢さん。論点が明確になるように、僕も額賀財務大臣とシッカリ議論させて頂きます。

現在の国会の大きな課題は四点。道路のほかは、年金、医療、経済。年金は「消えた年金」問題が未解決のまま、混乱が拡大しています。何とか事態を好転させたいと思っていますが、厚生労働省自身も実態が分からなくなっているという印象です。由々しき事態。制度の見直しも必要です。

医療は、四月から後期高齢者医療制度がスタート。七十歳以上の皆さんに十分に情

報が伝わっていません。ここでも厚生労働省の事務ミスが多発して大混乱。後期高齢者医療制度は一旦白紙に戻し、もう一度議論をやり直すべきでしょう。そういう方向になるように頑張ります。

経済は、株価低迷、物価上昇と気になる現象が続いています。耐震偽装に端を発した確認申請厳格化に伴い、住宅投資が激減。「官製不況」と言われています。

年金、医療、経済。いずれの対策を行うにも財源が必要。道路にあまりたくさん使っていると、当然、他の分野に皺寄せされます。

福田さん、小沢さんには、限られた財源を何に配分するべきか、その点が明確になるような党首討論をお願いしたいと思っています。現場の僕も、頑張ります。



かわら版執筆者 大塚耕平

1959年生まれ。日泰寺の地元、田代小学校、城山中学校を卒業。その後、旭丘高校、早稲田大学をへて、日本銀行に18年間勤務。2001年から参議院議員。現在2期目。地元の覚王山に事務所を開き、故郷 覚王山の地元振興と歴史・文化遺産の継承・復興のために「弘法さんかわら版」を執筆しています。今年で足かけ7年目。

日銀時代に母校の大学院博士課程を修了(学術博士)。現在は早稲田大学と中央大学大学院の客員教授も務めています。

弘法さんかわら版
配り手ボランティア

募集

弘法さん
かわら版

since 2002

毎月**21日**
午前**9時~11時**
覚王山日泰寺参道で
お待ちしております!!

連絡先: 052 757 1955 黒田/佐久間

後期高齢者医療制度スタート
「事務ミス多発で大混乱」

何が
長寿医療
制度じゃ!
通帳を
見るたび
命が縮む
思いじゃ〜!

